

さくらインターネット株式会社（3778） 2012年3月期第3四半期 決算説明会

代表取締役社長 田中邦裕

2012年1月27日

さくらインターネット株式会社

(C)Copyright 1996-2012 SAKURA Internet Inc.

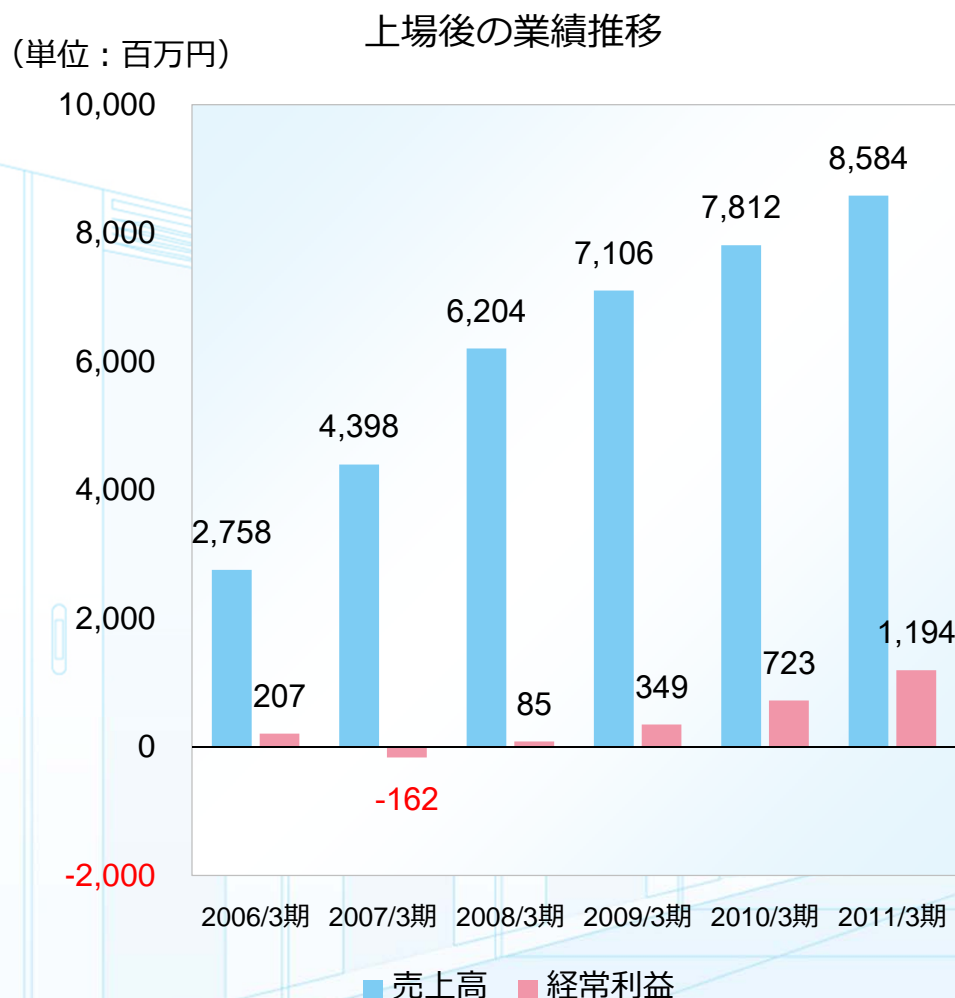
- I. さくらインターネットについて P.3
- II. 業績概要 P.8
- III. 今後の展望 P.16



I. さくらインターネットについて

1. 会社プロフィール

- 2005年10月に東証マザーズへ上場し、その後も着実な成長を重ねる

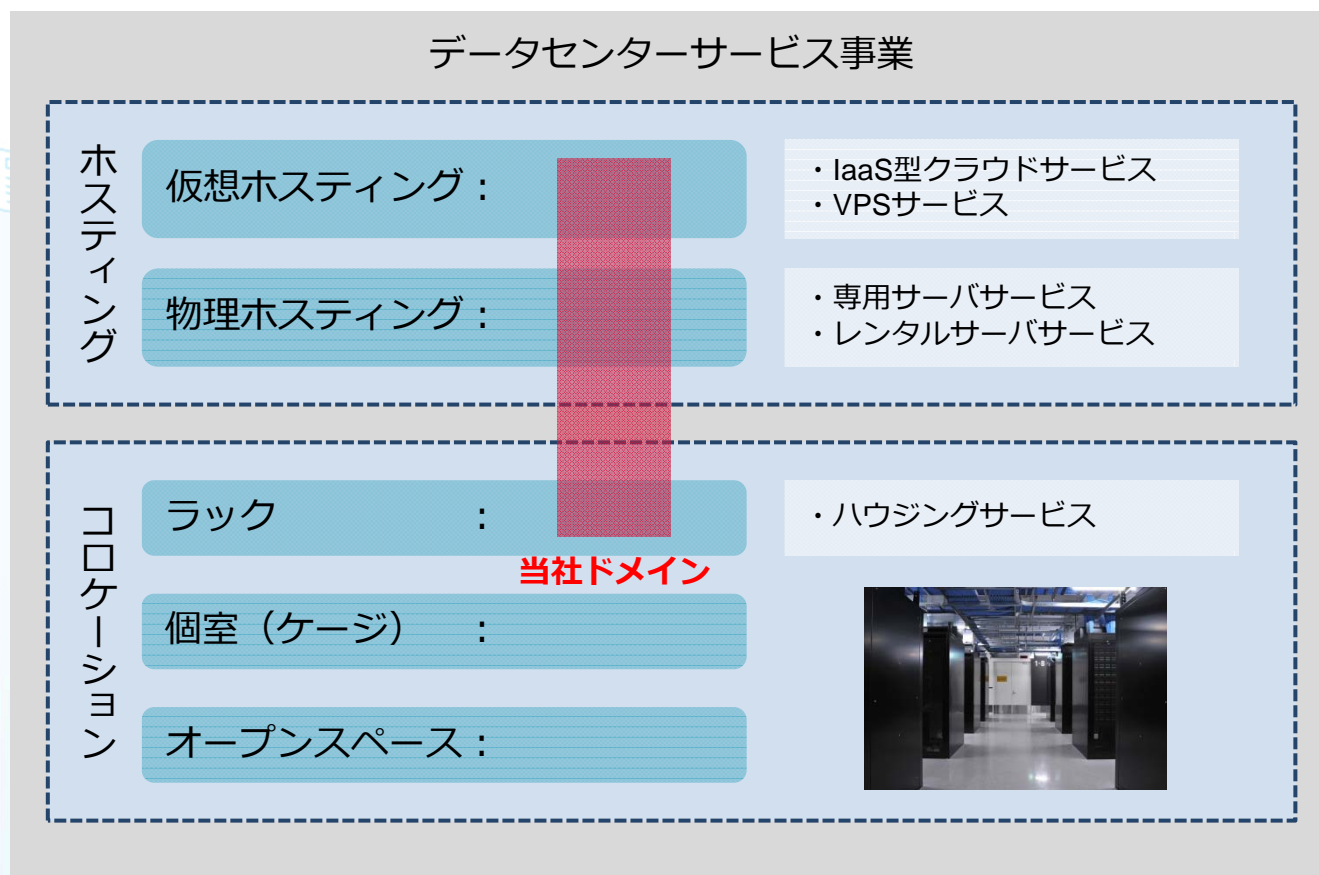


商号	さくらインターネット株式会社
本社所在地	大阪市中央区南本町一丁目8番14号
設立年月日	1999年8月17日 (サービス開始は1996年12月23日)
取締役	代表取締役 社長 田中 邦裕 取締役 副社長 舘野 正明 取締役 川田 正貴 取締役 村上 宗久 取締役(社外) 瓦谷 晋一
上場年月日	2005年10月12日 (東証マザーズ)
決算	3月末日
資本金	8億9,530万円
従業員数	179名

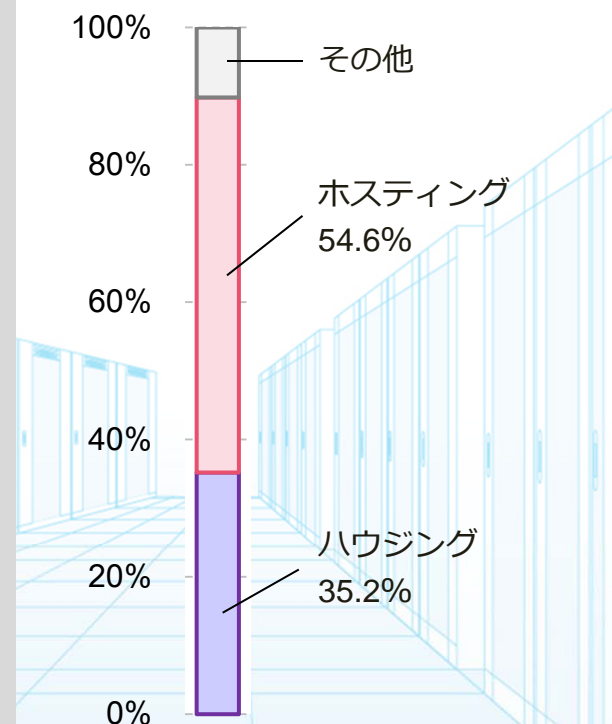
(※2011年12月31日現在)

2. 事業ドメイン

- コロケーションからホスティングまで、データセンターサービス事業を幅広く展開



当社サービス別売上高構成比
(2010年度)



3. 当社サービスの特徴

① スタートアップビジネスから大規模サイトの運営にまで対応できる、幅広いサービス・料金体系

さくらのレンタルサーバ

■ 個人のユーザ

- ホームページ
- ブログ など

- 独自ドメインでサイトを運用したい
- 自由にアフィリエイトを掲載したい
- 意図していない広告を排除したい



さくらのVPS

■ ITエンジニア

- Webサービスの開発環境
- 自作アプリの検証環境 など

- 時間やコストをかけず、手軽に開発・検証できる環境が欲しい



専用サーバ

■ ITコンテンツ企業

- アクセス負荷の高いサイト運営
- 個人情報の管理 など

- サーバリソースを独自に確保したい
- セキュアな環境を構築したい



- ② コストパフォーマンスに優れた、汎用性の高いシンプルなサービスを提供

当社サービスの競争力源泉

■ 国内有数規模のITインフラ基盤

- 自社サービスの提供に最適な施設や設備環境
- 国内事業者では最大規模となる通信回線容量を確保

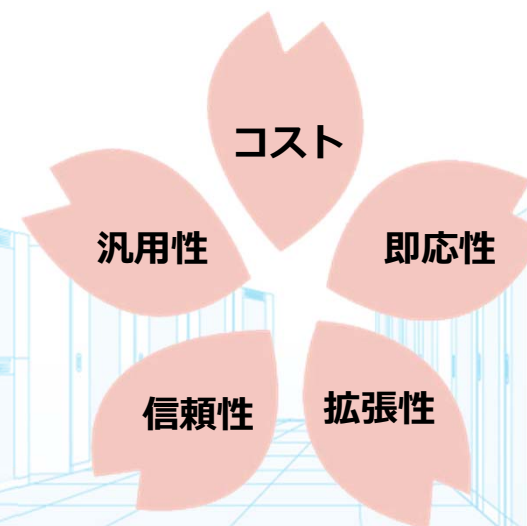
■ サービスの自社開発・運用・サポート体制

- 多様なニーズにも柔軟に対応できる自社運営管理体制
- サービス提供に係る全ての工程を、自社内で一体的に取り組む体制

■ 国内トップクラスの顧客基盤とブランドバリュー

- ホスティングサービスの利用件数は30万件を突破
- ITエンジニアへの高い認知度

< 顧客に提供する価値 >



II. 業績概要

1. サマリー

- 売上高
 - 初期費用負担が低いサービスは増加基調であるものの、初期費用負担の高いサービスや大口案件の新規受注が伸び悩む
- 営業利益・経常利益
 - 石狩データセンターの新設や堂島データセンターの設備投資強化などによる経費増

(金額：百万円)

科目名	2011/3期 Q3累計	2012/3期 Q3累計	前年同期比	
			(増減額)	(増減率)
売上高	6,368	6,839	470	7.4
営業利益	946	707	-238	-25.2
対売上高比率	14.9	10.3		
経常利益	923	659	-264	-28.6
対売上高比率	14.5	9.6		
四半期純利益	459	427	-32	-7.0
対売上高比率	7.2	6.2		

※対売上高比率、増減率、達成率の単位は%

2. 損益計算書（四半期推移）

- 石狩データセンターの運用開始により、当第3四半期より同データセンターの経費が発生し、利益が減少

(金額：百万円)

科目名	2011/3期				2012/3期			前四半期比較	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	増減額	増減率
売上高	2,094	2,117	2,157	2,215	2,272	2,270	2,296	26	1.2
売上総利益	706	714	698	696	736	660	566	-93	-14.2
対売上高比率	33.8	33.8	32.4	31.4	32.4	29.1	24.7		
営業利益	314	340	291	279	310	257	140	-117	-45.6
対売上高比率	15.0	16.1	13.5	12.6	13.6	11.3	6.1		
経常利益	309	336	277	271	299	239	119	-119	-50.0
対売上高比率	14.8	15.9	12.9	12.2	13.2	10.6	5.2		
四半期純利益	108	190	160	113	229	136	61	-75	-55.0
対売上高比率	5.2	9.0	7.4	5.1	10.1	6.0	2.7		

※対売上高比率、増減率の単位は%

3. サービス別売上高（四半期推移）

- 双日グループ会社にハウジングサービスを提供
- 専用サーバサービスと同様の使用環境でありながら、初期費用負担が低いVPSサービスやクラウドサービスとの競争が増え、専用サーバサービスの新規受注が伸び悩む

（金額：百万円）

科目名	2011/3期				2012/3期			前四半期比較	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	増減額	増減率
ハウジング	750	758	754	756	757	744	756	12	1.7
対売上高比率	35.8	35.8	35.0	34.1	33.3	32.8	33.0		
専用サーバ	772	788	798	825	821	817	801	-16	-2.0
対売上高比率	36.9	37.2	37.0	37.2	36.2	36.0	34.9		
レンタルサーバ	344	361	375	388	404	420	430	9	2.3
対売上高比率	16.4	17.1	17.4	17.6	17.8	18.5	18.7		
VPS	-	0	10	25	67	74	94	19	27.0
対売上高比率		0.0	0.5	1.1	3.0	3.3	4.1		
その他	227	208	218	219	221	213	214	0	0.2
対売上高比率	10.8	9.8	10.1	9.9	9.7	9.4	9.3		

※対売上高比率、増減率の単位は%

4. 貸借対照表

- 流動資産
 - 石狩データセンターの建設工事代金の支払いによる、現金及び預金の減少
- 固定資産
 - 石狩データセンターの新設や堂島データセンターの設備強化による、有形固定資産の増加
- 負債
 - 上記固定資産の取得に伴う借入債務やリース債務の増加

(金額：百万円)

科目名	2011/3期 Q4末	2012/3期 Q3末	増減額	科目名	2011/3期 Q4末	2012/3期 Q3末	増減額
流動資産	4,714	3,304	-1,410	流動負債	3,683	4,166	482
固定資産	5,094	8,008	2,914	固定負債	3,841	4,536	695
(有形固定資産)	4,464	7,204	2,739	負債合計	7,525	8,703	1,178
(無形固定資産)	129	338	209	純資産	2,284	2,609	325
(投資その他資産)	500	466	-34	(株主資本)	2,225	2,609	383
資産合計	9,809	11,313	1,503	負債純資産合計	9,809	11,313	1,503

5. キャッシュ・フロー計算書（四半期推移）

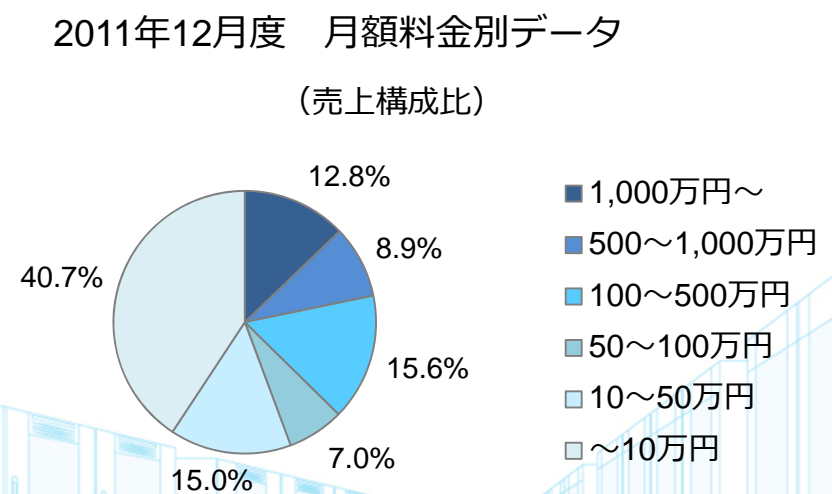
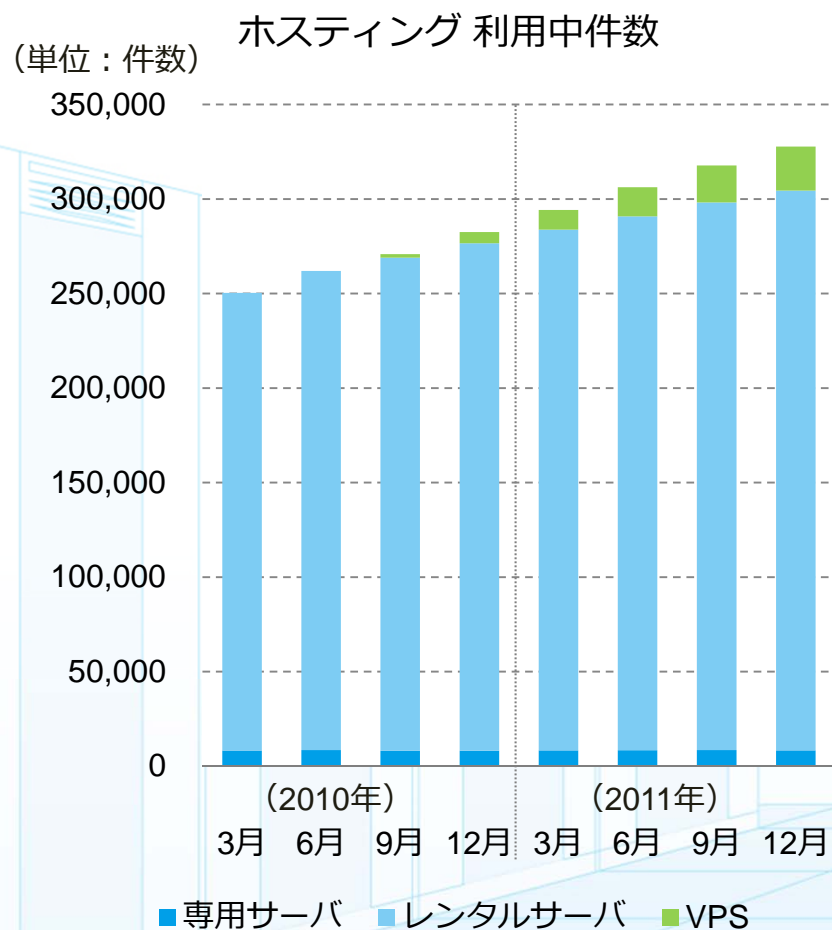
- 営業キャッシュフロー
 - 税引前純利益の減少や、中間納付等による支払額の増加
- 投資キャッシュフロー
 - 石狩データセンターの建設工事代金等による支払額の増加
- 財務キャッシュフロー
 - 石狩データセンターの建設工事及び設備投資資金の資金調達と、納税資金の借入による収入増

(金額：百万円)

科目名	2011/3期				2012/3期			前四半期 増減額
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	
営業CF	493	503	567	640	297	505	263	-241
投資CF	-271	-238	-639	-1,426	-1,516	-340	-1,720	-1,379
営業CF – 投資CF	222	265	-72	-785	-1,219	164	-1,456	-1,621
財務CF	-165	-143	249	2,955	-191	-125	1,251	1,377
現金等の増加額	56	122	177	2,169	-1,408	34	-204	-238
現金等の残高	1,228	1,351	1,528	3,698	2,289	2,323	2,119	

6. 事業指標

- 顧客基盤の拡大とともに、小口顧客の売上構成比が高まり、大口顧客の解約による事業リスクが低減



月額料金	事業者数
1,000万円～	6
500～1,000万円	9
100～500万円	59
50～100万円	74
10～50万円	536

7. 2011年10月～12月の主なトピック

ITインフラ

- 石狩データセンター、11月15日より運用開始
- 石狩データセンター、世界最高水準のエネルギー効率が評価され、『フューチャーシンキング&デザインコンセプト・アワード (※)』を受賞
(※) 次世代に貢献するデータセンターソリューションのアイデアや考え方を評価する国際的な賞
- バックボーンネットワーク容量を追加増強 : 総容量 **244** Gbps

事業サービス

- 当社初のIaaS型クラウドサービス (※) として、「さくらのクラウド」を11月15日より提供開始
(※) サーバなどのITインフラを、インターネット上でオンデマンドに利用できるサービス

財務・資本

- 当社も構成銘柄として選定されている『東証マザーズCore指数』に連動したETFが新規上場

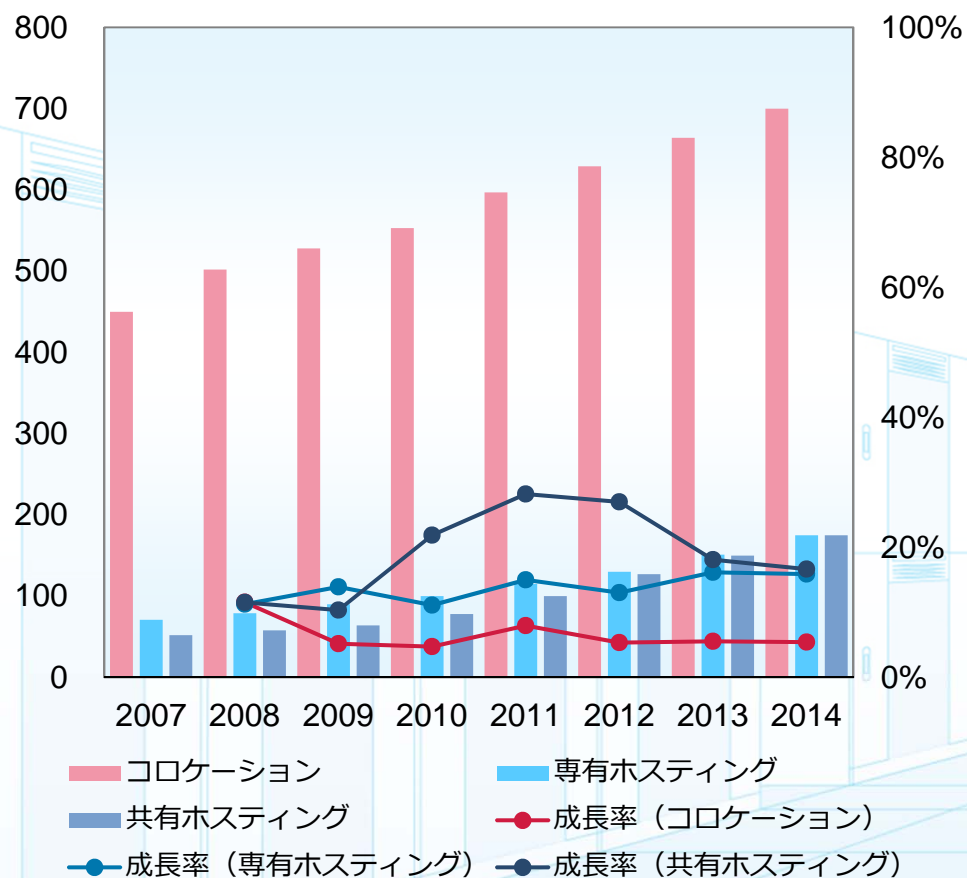


III. 今後の展望

1. 市場環境

データセンター専門事業者の
インターネットデータセンター市場
セグメント別売上予測

(単位：億円)



出典：IDC Japan 「国内インターネットデータセンター市場 2010年の実績と2010年～2014年の予測」 (J11030104：2011年9月)



データセンターの競争力強化

ITインフラ

エンタープライズ市場の開拓

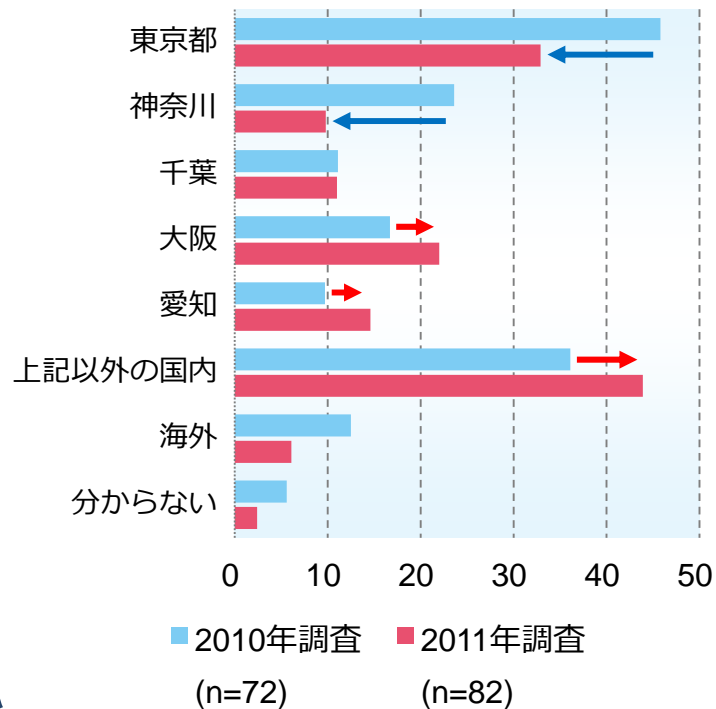
事業サービス

ITサービスのプラットフォーム化

事業サービス

- サービスラインナップの拡充と収益性向上を目的に、データセンターの競争力強化を図る

変更先データセンターの立地候補
(コロケーション、2010年調査との比較)



■ 石狩データセンターの取組み

- ハウジングサービスの提供
石狩データセンターの地の利やコストメリットを活かしたサービスを開発
- 信用の蓄積（信頼性向上）
石狩データセンターの安定稼働実績を蓄積

■ 既存データセンターの取組み

- 池袋データセンターの閉鎖
既に同データセンターの機能は、他のデータセンターに集約済

課題 施設が老朽し、顧客ニーズを充足できない

解決策 他のデータセンターに機能集約

効果 効率性と収益性が向上

出典：IDC Japan 「国内インターネットデータセンター市場 2010年の実績と2010年～2014年の予測」 (J11030104：2011年9月)

② エンタープライズ市場の開拓

- 顧客ニーズに合わせて、当社の「データセンターサービス」や双日グループの「上位レイヤサービス」を販売

データセンターサービス

当社のデータセンターサービスのみを提供する

例) 当社・専用サーバサービス
(自社開発システムの管理サーバとして)

データセンターサービス + 上位レイヤサービス

当社のデータセンターサービスと、
双日グループの上位レイヤサービスを提供する

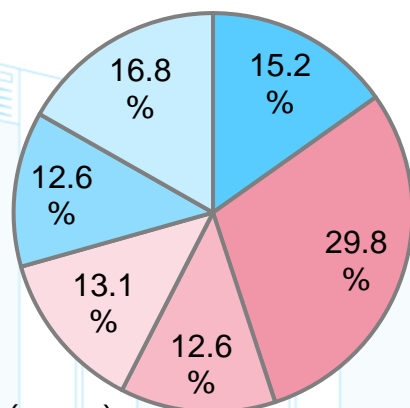
例) 当社・ハウジングサービス +
双日グループ・遠隔システム監査、
ネットワーク機器の構築

- 双日グループが販売する「データセンターサービス」のITインフラ基盤として、当社施設を提供



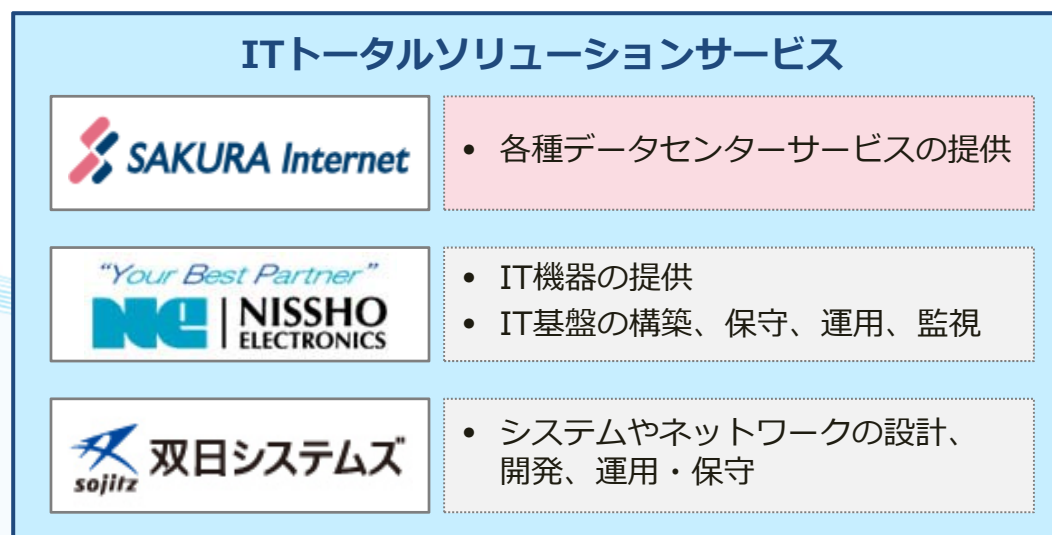
- 高まるDR需要を背景に、双日グループと連携して、ITトータルソリューションサービスを提供

DR対策の実施状況
(従業員1,000人以上の企業)



(n=191)

- 実施済み、今後も変更なし
- 実施済みだが、強化する予定
- 実施を予定
- 実施を検討
- 実施する予定はない
- 分からない/未定

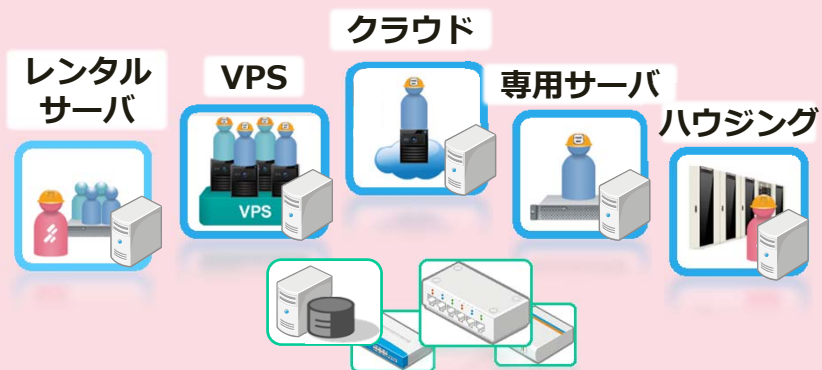


- 大手企業の基幹システム
- 官公庁・自治体向けITサービス
- Sler

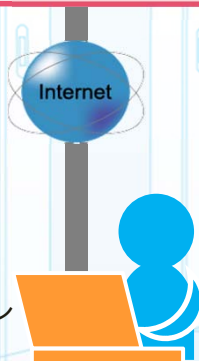
出典：IDC Japan 「2011年 国内通信事業者のマネージドサービス市場 企業ユーザ調査」 (J11030103 : 2011年6月)

- データセンターサービスを一元的に管理・運用できるプラットフォーム基盤を提供

●当社サービス



▲共通コントロール
パネル
(イメージ)



サービス共通のコントロールパネルで、
顧客の利便性が飛躍的に向上

特長

- ✓ 一元管理
複数サービス利用者の管理負担が軽減
- ✓ サービス間連携
ハイブリッドなサービス利用が可能
例：検証・追加開発 → クラウド
本番 → 専用サーバ
- ✓ スケールアップとスケールアウト
顧客のリソースと事業成長に合わせ、
最適なサービス利用が可能

③ ITサービスのプラットフォーム化

- 当期は、クラウドサービスとの高い親和性を実現する『新世代専用サーバサービス』を提供

プラットフォーム化計画

1. 各サービスの機能強化
2. サービス連携の実現
3. スケールアップとスケールアウト
4. サービス一元管理の実現

■ 新世代専用サーバサービス

		リニューアル前 (エントリープラン)	リニューアル後 (標準仕様)
ス ペ ッ ク	メモリ	1GB	16GB
	HDD	160GB	1TB
拡張性		最大4台まで	無制限
即納性		最短1日	最短 1時間



操作性に優れた「専用コントロールパネル」や「ハードウェアの監視ツール」など、ユーザの生産性を高める機能を標準提供！

3. 2012年3月期 通期見通し

- 売上高
 - 初期費用負担が低いサービスは増加基調にあるが、初期費用負担の高いサービスや大口案件の新規受注が伸び悩む
- 営業利益、経常利益、当期純利益
 - 第3四半期までの趨勢ならびに今後当期中に発生する予定の経費を再検討

(金額：百万円)

科目名	2012/3期		年初予想対比		2011/3期 実績	前年対比	
	修正前	修正後	増減額	増減率		増減額	増減率
売上高	9,400	9,150	-250	-2.7	8,584	566	6.6
営業利益	740	760	20	2.7	1,225	-365	-29.8
対売上高比率	7.9	8.3					
経常利益	700	710	10	1.4	1,194	-374	-31.3
対売上高比率	7.4	7.8					
当期純利益	400	450	50	12.5	572	-72	-12.6
対売上高比率	4.3	4.9					

※対売上高比率、増減率の単位は%



- ※ 当資料に掲載されている業績予想などは、資料作成時点における弊社の判断に基づいており、その情報の正確性を保証するものではありません。
さまざまな要因により、当資料記載の業績予想とは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

■ IRに関するお問い合わせ先

さくらインターネット株式会社 東京支社

Tel : 03-5332-7077

E-mail : ir@sakura.ad.jp

担当 : 岡本